



- 小金井市版 - 2014年1月号

民主党プレス民主編集部
東京都千代田区永田町 1-11-1
電話 03-3595-9988(代表)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp



ともに生きる町へ

～人と地域がつながる町づくり～



小金井市議会議員

きしだ

まさよし

岸田 正義

より、ご報告いたします！

小金井公園前歩道橋の今年度撤去が延期に！

小金井公園前歩道橋、玉川上水人道橋について一般質問を行いました！

～ 今後のスケジュールは？ ～

文化庁の審査が遅れた為、今年度の撤去が困難

☆平成26年度前期に歩道橋を撤去

☆平成26年度後期に人道橋を架設

※歩道橋撤去は遅れるが、人道橋架設は予定通り

～ 歩道橋撤去の間の対応を提案 ～

☆歩道橋撤去前に周辺住民に説明会を開催する

☆CoCoバス利用者に周知する為に、バス停やバス内部の告知や車内アナウンス案内をする

☆HPや市報にて市民へも周知する

～ 新たな人道橋はどのようなものか？ ～

☆形状は全国的にも希少なフィーレンディール橋

☆小金井桜、玉川上水等の名勝景観にふさわしい構造

☆高齢の方、障がいのある方、乳幼児にも優しい構造



豊海橋（中央区）
日本初のフィーレンディール橋

健幸でいることを町づくり政策の中核に置くことを提案！

少子高齢化、人口減少化社会にあっては、高齢になっても健康で幸せでいること、それ自体が社会貢献であります。高齢の方が自分らしく生き生きと暮らすことにより、結果として増え続ける社会保障費を抑制することにつながるために、健康寿命を延ばす町づくりについて、一般質問を行いました！

～ 健康意識に関心を寄せてもらうには？ ～

市民の健康増進計画は必要だが、健康体操や特定健診等の事業に参加する方は健康意識の高い方である。

課題は健康に関心のない意識の低い方にどのようにアプローチするか。地域住民全体に働きかけ、地域のさりげない接触の総和を増やすことが必要であり、意図しなくても自然と歩いてしまう町づくりが重要！

～ 歩きたくなる町づくりが重要 ～

歩くことによって顔見知り同士の偶然の出会いが増え、その積み重ねが人のつながりを強くし、最近の研究ではソーシャルキャピタル＝地域のつながりが強い地域の住民ほど、健康度も高いことが示されている。ソフト面、ハード面一体となった町づくりが必要！

～ 団塊の世代が75歳を迎える2025年問題に向けて全庁的な取組みを！ ～

高齢化社会を見据え、地域が高齢者を支えるのではなく、元気な高齢者が地域を支える社会を創る為に、ソフト面だけでなくハード面も一体となった全庁的取組みが必要だと考えるが、市長の考えは？

市長 その通りであり、できるだけ行政に反映し、そのような環境を整えていくことが仕事である。

コミュニティサイクルを活用した地域商業活性化を提案！

小金井市には中央線を挟んで南北に自転車で10～20分の所に小金井公園、野川公園があり、玉川上水や野川、はげの道や湧水、小金井桜や滄浪泉園、浴恩館などの水と緑や文化財、農家の直売所や個性的で魅力あるお店が点在しており、こうした地域資源を活かした商業活性化政策について一般質問を行いました！

～ 今まで市の事業として検討したことは？ ～

重要なことは市外の方に如何に駅を降りてもらい、小金井の魅力を知ってもらうか。自転車で回遊することにより偶然出会った良い場所、良いお店という偶発的な出会いを意図的に作る必要があるのではないか？

市長 20年議論を続け、高架化に合わせて事業化したかったが、現在JRのSuicle事業が始まったので、そちらで行うことになると考えている。

～ JRのSuicle事業との連携を提案 ～

これはチャンス！自転車による回遊性を高める為に、地域資源を活かしたサイクリングマップを作成。駅周辺に案内板も作成し、商工会や農家や地域住民とも連携して小金井市の魅力を発信し、商業活性化につなげてはどうか？

経済課長 JRの企画展開に協力して頂く形で情報発信を行い、地域資源の付加価値を高める。

～ Suicleとは？ ～ suicaで登録するレンタルsicle

JR東日本企画が12月から本格運用したコミュニティサイクル事業。会員登録すると東小金井駅、武蔵境駅、農工大で乗降可能なシステム。一時利用100円、一日利用500円、定期利用2,500円



～ 積極的なSuicleの活用を要望！ ～

☆武蔵小金井駅へのポート(乗降場所)設置、更には東京都と連携して小金井公園、野川公園にも設置
東西南北4カ所での乗降を可能にすることで、点ではなく、面での利便性を向上させることを要望

(仮称)おいしい給食委員会の検討委員会の未設置が判明

小学校給食の調理業務委託に伴い、学校関係者だけでなく、保護者や食育関係者、生産者など広く市民の意見を取り入れる(仮称)おいしい給食委員会を策定する為の検討委員会について一般質問しました。

～ 部局の対応の遅れを厳しく指摘！ ～

9月一般質問で確認した11月予定の検討委員会が未だに設置されていない上に、検討委員会設置の為の庁内作業部会が8月23日以来開かれていない。本当にやる気があるのか。これでは市民への説明責任が果たせない。そのことについての見解を問う。

学校教育部長 検討委員会をどうするか丁寧に議論した為にスケジュールが遅れ、大変申し訳ない。

～ 今後のスケジュールは？ ～

- ☆12月中に第2回作業部会を開催。
- ☆検討委員会の内容を丁寧に策定。
- ☆市民協働を実現する為に市民公募を実施。
- ☆検討委員会を設置し、(仮称)おいしい給食委員会の取り組み方針を決定
- ☆(仮称)おいしい給食委員会を設置
- ※当初の4月設置予定が遅れる見込み

岸田正義のプロフィール

家族：母、妻、娘(4歳)、息子(2歳)の子育て奮闘中！！ 趣味：野球

1978年2月10日生まれ(35歳)

1984年 聖霊幼稚園 卒園(小金井市桜町)

1990年 小金井市立緑小学校 卒業

1993年 小金井市立緑中学校 卒業

1996年 錦城高等学校 卒業

2001年 明治大学政治経済学部 卒業

2002年 セントラル警備保障株式会社 入社

2006年 政治を志し、同社を退社し、

末松義規 衆議院議員(東京19区選挙区)

公設第一秘書として各地を奔走する。

2012年 地元、小金井で活動するべく、秘書を退職

2013年 小金井市議会議員 1,392票で初当選

皆様のお声を聞かせてください！！

岸田正義と歩む会事務所 〒184-0005 小金井市桜町1-10-24 TEL/FAX 042-383-1819

メール：mail@kishida-koganei.net

HP：www.kishida-koganei.net